

関 係 者 各 位

鳥取県東部医師会 会長 石谷 暢 男
東部地区在宅医療介護連携推進協議会 会長 松浦 喜房

鳥取県東部在宅医療・介護連携研究会 第 40 回 事例検討会の開催について

日本医師会生涯教育制度 1 単位 CC80(在宅医療)

梅雨明けの候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から在宅医療介護連携事業へのご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、多職種協働による「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みの一環として、下記のとおり多職種での事例検討会をハイブリッド形式にて開催いたします。ご多忙中とは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日 時 令和 7 年 8 月 8 日（金）19 時～20 時 30 分

対 象 医療・介護・行政など多職種の関係者

会 場 東部医師会館・オンライン（zoom）

演 題

「看護職が介護休暇利用と家族の看取りを通じて感じたこと」

～退院前カンファレンスの重要性と在宅療養を支える多職種連携について～

講 師 田中 利枝 氏（保健師）

せいきょう訪問看護ステーションすずらん 田中 世玲奈 氏（看護師）

情報提供

「介護休暇の取得について（仮）」

講 師 さんいんローケン社会保険労務士事務所 安木 淳一 氏（社会保険労務士）

世話人 鳥取生協病院 院長 皆木 眞一 先生

八頭町社会福祉協議会 岸本 剛 氏（介護支援専門員）

【概 要】「仕事と子育て、そして家族介護のはざまで揺れる専門職」として、保健師が、幼い子どもの子育てとともに、父親（肺疾患・在宅看取り）および祖母（認知症・長期入院）の介護を母親とともに担いながら、職場の理解や制度の壁の中で葛藤した実践をもとにしています。誰もが「支援する側」だけではなく、「支えられる側」にもなる可能性があります。参加者それぞれの立場で自由に語り合える時間になればと思います。

申込締切り：令和 7 年 8 月 6 日（水）

FAX 送付先 : 0857-54-1971

【 F A X 送付状 】

※このまま送付してください

◆ 参 加 方 法 : ☐ 会 場 ☐ オンライン → メールアドレスを必ずご記載ください
(どちらかに✓)

◆ 事 業 所 名 :

◆ 出席者氏名 :

職種 :

出席者氏名 :

職種 :

出席者氏名 :

職種 :

◆ メールアドレス

メール : toubuzaitaku@helen.ocn.ne.jp

下記事項をご記載いただきお申込みください。

◇ 参加方法 (会場 または オンライン)

◇ 事業所名

◇ 参加者氏名・職種

◇ メールアドレス (オンライン希望の方には後日招待メールをお送りします)

メール用
QRコード



Google フォーム : <https://x.gd/m8YHE>

フォーム
用



申込締切り : 令和7年8月6日 (水)